連帯経済
その国際的射程

L'économie solidaire
Une perspective internationale
Conférence de Jean-Louis Laville (CNAM)
à la Maison franco-japonaise, Tokyo

2013年3月22日（金）

18:30～20:30　日仏会館 1階ホール（フランス語、同時通訳付き）

【講師】**ジャン＝ルイ・ラヴィル**　（フランス国立工芸学院）

【ディスカッサント】 北島健一　（立教大学）

参加申し込み
contact@mfj.gr.jp

市場経済は、生活水準という点では一定の成果を収めたが、深刻な社会的不平等や環境に与える被害という点からすると、いまだに多くの問題を解決できないままでいる。では、どうすれば、空想に陥ることなく、こうした難題に取り組むことができるのであろうか。『連帯経済—その国際的射程』に収められた論考では、ひとつの解決策が提案されている。世界の諸地域を対象とした研究を総括しながら、究極の目的である連帯を実現するための経済を、さまざまな事例から明示している。ヨーロッパや南米・北米で実践されている地域発展のためのこうした取り組みは、公正取引（フェアトレード）の国際的なネットワークのなかにも取り入れられつつある。経済と社会の関係を再構成しようという課題は、公共活動だけではなく、公正や男女間の平等にもかかわっている。連帯の経済は実現可能である。その重要性を十分に認め発展のための手段を与えることは、今日ではまさに政治的な選択であり、社会全体の未来を大きく左右するのだ。

ジャン＝ルイ・ラヴィルは社会学者であり、フランス国立工芸学院の教授を務める。経済社会学のための学際的ラボの共同主宰者でもある。*L'économie solidaire : une perspective internationale*（Hachette、2007）（邦訳『連帯経済』生活書院 2012）の監修のほか、主な著書として、*Sociologie des services*（Erès、2005）、*Dictionnaire de l'autre économie*（Gallimard、2006）、*Politique de l'association*（Seuil、2010）などがある。

【主催】日仏会館フランス事務所、
公益財団法人日仏会館
【助成】在日フランス大使館
【協力】生活書院

MAISON FRANCO-JAPONAISE
日仏会館

日仏会館フランス事務所　〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 3-9-25 ◉ **お問い合わせ** 9：30～18：00（月～金）
Maison franco-japonaise, Bureau français 3-9-25, Ebisu, Shibuya-ku, Tokyo 150-0013, Japon ◉ **Information** du lundi au vendredi de 9 h 30 à 18 h ◉ **Tel** 03-5421-7641　◉ **Fax** 03-5421-7651　◉ **HP** http://www.mfj.gr.jp